

『おしゃべりな細胞たち—再生医療入門すぐそこの未来を話そう』刊行

～研究者の成果を広く世間に伝えることを目指して～

>>>2012.02.29

株式会社アルビオン(東京・中央区、社長:小林章一)では、メセナ活動の一環である「アルビオン研究者支援制度」により、東京女子医科大学先端生命医科学研究所教授大和雅之著『おしゃべりな細胞たち』を刊行いたします。

同制度は、様々なメセナ活動を継続的に行っているアルビオンにより、研究者の成果を広く世間に伝えることを目的として新たに創設されたものです。

【書籍概要】

書名： おしゃべりな細胞たち— 再生医療入門すぐそこの未来を話そう

著者： 大和雅之(東京女子医科大学先端生命医科学研究所教授)

定価： 本体1,500円(税別)

発行日： 2012年2月28日

発行所： 株式会社講談社



再生医療のホントが聞こえる5人との対話集

「再生医療」という言葉を、耳にしたことがありますか? 「再生医療」とは、まったく新しい医療、治療の方法です。最新の組織工学を駆使し、細胞を注入したり、細胞をシート状にした、いわば「生きた絆創膏」によって患部の回復を実現する。

そんなこれまで夢でしかなかったことが、もう実際に行われています。そして今後、どんどん当たり前の医療になっていくでしょう。

「再生医療」について書かれたこれまでの本は、どうしても医療関係従事者向けのものが多く、わかりにくい、難しい、何よりも読んでいておもしろくない、という感想を耳にすることが少なくありませんでした。

しかし本書で、論文や医学専門書とはまったく違う、話言葉で伝える「再生医療」の現在とすぐそこにある未来とを知れば、ご自分の美と健康との可能性がより一層広がるでしょう。

- ・再生医療って、いったい何ですか? アユミカトリーナ (モデル)
- ・もっと美しくなる「魔法のシート」の使い方 齊藤 薫 (美容ジャーナリスト)
- ・科学者が語り合う「生命」の「倫理」と「臨床」 八代嘉美 (幹細胞生物学者)
- ・再生医療はどこまで人間を幸せにしてくれるのか 下地恒毅 (新潟大学名誉教授)
- ・再生医療ビジネス事業モデル成立の条件とは 小林章一 (アルビオン社長)